

病院長	副院長	事務部長	看護部長	総務企画課長	経理課長	総合支援室長

報告月日 令和元年 11 月 8 日
報告者 沓澤 佳代子

地域医療支援病院運営委員会および地域協議会 議事録

開催月日	令和元年 11 月 6 日（水）18 時 25 分～19 時 00 分		
開催場所	JCHO 北海道病院第 2 会議室		
委員長	中村 保博先生	事務局	総合支援センター：沓澤
委員出席者 （敬称略）	<p>〔外部委員〕</p> <p>中村 保博（札幌市医師会豊平区支部副支部長） 佐藤 恵（腎臓内科めぐみクリニック院長） 藤岡 喬一（中の島福祉のまち推進センター運営委員長）</p> <p>〔当病院職員〕</p> <p>数井 啓藏（JCHO 北海道病院副院長、兼総合支援センター長） 小野寺 正逸（事務部長） 茂木 香里（JCHO 北海道病院 看護部長）</p>		
委員欠席者 （敬称略）	<p>〔外部委員〕</p> <p>佐々木 泉顕（佐々木総合法律事務所代表） 館 睦子（札幌市豊平区保健福祉部長） 柳瀬 義博（札幌薬剤師会常務理事） 古家 乾（JCHO 北海道病院 病院長）</p>		
要旨	<p>議題</p> <p>1. 当病院の地域医療連携の現況報告</p> <p>① 一日平均患者数の推移 1 日平均患者数は例年通りであるが、平均在院日数が 12.5 日と少なくなっている。その影響として平均患者数が減り病床稼働率が低下している。</p> <p>② 紹介患者数・紹介率の推移 逆紹介患者数・逆紹介率の推移 例年通りの紹介、逆紹介率である</p> <p>③ H31 令和元年 科・月別手術件数 外科の手術件数が増加している。分娩件数が若干減っている。</p> <p>④ 共同利用（施設・設備・病床）について CT 検査の依頼は増えているが、MRI 検査の依頼は若干減っている。</p>		

⑤ JCHO 中間目標に関する当院の病院群について

JCHO は、第 2 期中間目標期間に入り、地域医療構想の実現により、より一層貢献するとともに、地域包括ケアの要として予防・介護とシームレスに質の高い医療を提供する体制の充実・強化に取り組むことが示された。

当院では、中核病院として救急応需率 78.8%あり、救急応需率 81%を目標値とし、今後も中核病院としての役割を果たしていく予定である。

→参加者から反対意見はなかったが、「中核病院」、「補完病院」という名称は、病院間に階層をつける感じがするとの意見があった。

2、その他

地域医療研修について

10月8日、9日健康フェアを開催し地域講演会を行った。

【テーマ】

10月8日 1日目

「食べる」・「噛む」・「運動」

講師：当院 管理栄養士

10月9日 2日目

「知って欲しい体腸がんのこと」

講師：北海道大学病院 消化器外科 本間 重紀

両日とも 30 名程度の参加者がいた。

【質問事項】

① 出産件数は減っているのか？

→減少傾向ではあるが、産科セミオープンシステムを立ち上げて地域のクリニックと連携を深めている